様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	ｽﾀｰｳｯﾄﾞ BeB 美容専門学校
設置者名	学校法人　SOLA 沖縄学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養専門課程	ビューティーウエディング総合学科	夜・通信	85 単位	6 単位	
衛生専門課程	美容師学科	夜・通信	30 単位	6 単位	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.sola.ac.jp/starwood/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	ｽﾀｰｳｯﾄﾞ BeB 美容専門学校
設置者名	学校法人 SOLA 学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.sola.ac.jp/starwood/

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	沖縄銀行コザ支店長／沖縄綜合警備保障株式会社代表取締役会長（前職）	平成 31 年 2 月 5 日～令和３年２月４日	銀行経験者としての財務健全と全国規模の警備会社としての人材育成
非常勤	県立南部医療センター・こども医療センター院長（前職）／医療法人天仁会天久台病院医師（現職）	平成 31 年 2 月 5 日～令和３年２月４日	医療従事者（医師）としての本学園の医療分野の人材育成
非常勤	ホルス・アドヴァイザーズ株式会社　代表取締役社長（現職）	平成 31 年 2 月 5 日～令和３年２月４日	本学園の観光及びグローバル人材育成、本学園施設充実の実施
（備考）			

様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	ｽﾀｰｳｯﾄﾞ BeB 美容専門学校
設置者名	学校法人 SOLA 沖縄学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）
学則に基づき、授業の方法及び内容、到達目標、並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとすること。
また、学習の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、基準を定め客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。

授業計画書の公表方法	https://www.sola.ac.jp/starwood/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
(期末テストの受験資格)
期末テストについて、次の各号の一に該当する学生は受験資格がない。
（１） 当該授業科目について授業時限数の３分の１(実習科目の場合は５分の１)を超えて欠席した者。
（２） 当該授業科目の学力考査の開始時刻に２０分以上遅れて入室した者学力考査は、原則として、学年の前半終了時及び後半終了時に期末テストとして、全授業科目について行う。授業科目の担当教員は、前項のほか、随時、担当科目について小テスト、中間テストレポート、学習意欲等を総合的に判断し数値化したものを評価とする。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 授業科目についての学生に対する学習の評価は、講義については学力考査及び平素の学習成績により、実習については実習成績報告及び実習施設先の指導者による評価によるものとする。 評価は、満点を１００点として、８０点以上をＡ、７０点以上をＢ、６０点以上をＣ、６０点未満をＤと表記し、Ａ、Ｂ及びＣを合格とし、Ｄを不合格とする。 また、次年度に向かって成績分布状況の把握のためにＧＰＡ方式の導入を行い、定期考査終了後に面談を実施し学科ごとに GPA の分布や平均値を算出して提示し、学生指導に役立てる（現学則により作成しており、次年度からは５段階表記する。 90 点以上をＳ、８０点以上をＡ、７０点以上をＢ、６０点以上をＣ、６０点未満をＤと表記し、Ｓ、Ａ、Ｂ及びＣを合格とし、Ｄを不合格とする。 各ポイントはＳを４点　Ａを３点　Ｂを２点　Ｃを１点　Ｄは０点としＧＰＡを算出する。）	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.sola.ac.jp/starwood/
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 学則第５条に規定する修業年限以上在学し、当該学科の定める所定の授業科目の単位を修得し、かつ卒業試験に合格した学生について、職員会議の議を経て校長が卒業を認定する。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.sola.ac.jp/starwood/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	ｽﾀｰｳｯﾄﾞ BeB 美容専門学校
設置者名	学校法人 SOLA 沖縄学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sola.ac.jp/starwood/
収支計算書又は損益計算書	https://www.sola.ac.jp/starwood/
財産目録	https://www.sola.ac.jp/starwood/
事業報告書	https://www.sola.ac.jp/starwood/
監事による監査報告（書）	https://www.sola.ac.jp/starwood/

２．教育活動に係る情報　①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	文化・教養専門課程	ビューティウエディング総合学科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2490 単位時間／単位	1050 単位時間／単位	0 単位時間／単位	1440 単位時間／単位	0 単位時間／単位	0 単位時間／単位
			2490 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40 人	29 人	0 人	３人	12 人	15 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

学則に基づき、授業の方法及び内容、到達目標、並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとすること。
また、学習の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、基準を定め客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。

成績評価の基準・方法

（概要）

授業科目についての学生に対する学習の評価は、講義については学力考査及び平素の学習成績により、実習については実習成績報告及び実習施設先の指導者による評価によるものとする。
評価は、満点を１００点として、８０点以上をＡ、７０点以上をＢ、６０点以上をＣ、６０点未満をＤと表記し、Ａ、Ｂ及びＣを合格とし、Ｄを不合格とする。
また、次年度に向かって成績分布状況の把握のためにＧＰＡ方式の導入を行い、定期考査終了後に面談を実施し学科ごとに GPA の分布や平均値を算出して提示し、学生指導に役立てる（現学則により作成しており、次年度からは５段階表記する。
90 点以上をＳ、８０点以上をＡ、７０点以上をＢ、６０点以上をＣ、６０点未満をＤと表記し、Ｓ、Ａ、Ｂ及びＣを合格とし、Ｄを不合格とする。
各ポイントはＳを４点　Ａを３点　Ｂを２点　Ｃを１点　Ｄは０点としＧＰＡを算出する。）

卒業・進級の認定基準

（概要）

学則第５条に規定する修業年限以上在学し、当該学科の定める所定の授業科目の単位を修得し、かつ卒業試験に合格した学生について、職員会議の議を経て校長が卒業を認定する。

学修支援等

（概要）
学園スクールバスの巡回、学生駐車場の設置、学園内コンビニの設置、学生談話エリアの設置、ボランティア活動への支援等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20 人 （100%）	0 人 （　　0%）	20 人 （　　100%）	0 人 （　　0%）
（主な就職、業界等） エステサロン、ネイルサロン、写真スタジオ、ブライダルエージェント			
（就職指導内容） 就職説明会、就職ガイダンス、個人面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） ICAM メイクアップコースサーティーフィケートとレベル 2（100%） BIA 日本ブライダル振興協会アシスタントブライダルコーディネーター協会 HRS 技能協会　HRS3 級レストランサービス技能士			
（備考）（任意記載事項） 平成 31 年度以降、学生募集を停止している。			
途退学の現状			
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率	
39 人	2 人	5%	
（中途退学の主な理由） 進路変更、経済的理由、健康上の理由			
（中退防止・中退者支援のための取組） 学級担任による個人面談又は、三者面談を実施			

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
衛生	衛生専門課程	美容師学科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2070単位時間／単位	690 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	1380 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2829単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	51人	0人	4人	13人	13人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
【様式第2号の3より再掲】

学則に基づき、授業の方法及び内容、到達目標、並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとすること。
また、学習の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、基準を定め客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。

成績評価の基準・方法

（概要）

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
授業科目についての学生に対する学習の評価は、講義については学力考査及び平素の学習成績により、実習については実習成績報告及び実習施設先の指導者による評価によるものとする。
評価は、満点を１００点として、８０点以上をＡ、７０点以上をＢ、６０点以上をＣ、６０点未満をＤと表記し、Ａ、Ｂ及びＣを合格とし、Ｄを不合格とする。
また、次年度に向かって成績分布状況の把握のためにＧＰＡ方式の導入を行い、定期考査終了後に面談を実施し学科ごとにGPAの分布や平均値を算出して提示し、学生指導に役立てる（現学則により作成しており、次年度からは5段階表記する。
90点以上をＳ、８０点以上をＡ、７０点以上をＢ、６０点以上をＣ、６０点未満をＤと表記し、Ｓ、Ａ、Ｂ及びＣを合格とし、Ｄを不合格とする。
各ポイントはＳを4点　Ａを3点　Ｂを2点　Ｃを1点　Ｄは0点としＧＰＡを算出する。）

卒業・進級の認定基準

（概要）

学則第５条に規定する修業年限以上在学し、当該学科の定める所定の授業科目の単位を修得し、かつ卒業試験に合格した学生について、職員会議の議を経て校長が卒業を認定する。

学修支援等

（概要）

学園スクールバスの巡回、学生駐車場の設置、学園内コンビニの設置、学生談話エリアの設置、ボランティア活動への支援等を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 （100%）	0 人 （　　0%）	19 人 （　　100%）	0 人 （　　0%）
（主な就職、業界等） 美容室(ビューティスト、シーホックスジャパン)			
（就職指導内容） 学級担任及び就職支援室での模擬面接の実施やインターンシップへの参加、企業訪問、来校型企業説明会の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 美容師国家試験、ネイリスト技能検定(2・3 級)、装道礼儀法きのも学院(初級・入門) アロマ検定 2 級、パーソナルカラー検定			
（備考）（任意記載事項）			
途退学の現状			
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率	
37 人	4 人	10.8%	
（中途退学の主な理由） 進路変更(基礎学力不足による目的意識の喪失)、経済的理由			
（中退防止・中退者支援のための取組） 学級担任による定期的な個別指導、中退防止委員(教務)による指導、三者面談の実施。 学力不足する学生に対して、基礎学力・実習の向上を目的とする補習授業を実施。			

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
ビューティーウエディング総合学科	100,000 円	370,000 円	300,000 円	(その他内訳：実習費+施設維持費とする)
美容師学科	150,000 円	570,000 円	300,000 円	(その他内訳：実習費+施設維持費とする)
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
2020 年度から評価を施・公表する。		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
「専修学校における学校評価ガイドライン」に沿って自己点検・自己評価を 実施し、その結果をもとに、関連業団体有識者、企業役員、保護者・卒業生代表で構成される学校関係者評価を実施している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
山内優子(美容師学科) 沖縄県美容業生活衛生同業組合理事長	H30.4.1～H32.3.31	企業等役員
與儀美登子（美容師学科） 沖縄県美容業生活衛生同業組合副理事長	H30.4.1～H32.3.31	企業等役員
上地武(美容師学科) ヘアーアンドヘッドスパ　クークー代表者	H30.4.1～H32.3.31	企業等役員

学校関係者評価結果の公表方法
2020 年度から評価を施・公表する。
第三者による学校評価（任意記載事項）

ｃ）当該学校に係る情報

https://www.sola.ac.jp/starwood/